ネットワークサービスをご利用いただくために FOMA NM850iG

9243442
第三版

■ FOMA NM850iG でご利用可能なネットワークサービスは下記の通りとなります。ネットワークサービス内容及び操作方法は、「ネットワークサービス操作ガイド」をご覧ください。

- 最新の「ネットワークサービスをご利用いただくために」は、ドコモのホームページをご確認ください。
  http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/index.html

- 表の見方
  - ネットワークサービスの操作方法は「画面のメニューに従って操作（端末画面からの操作）」、「ダイヤルでの操作」「サービスコードでの操作」の 3 通りの方法があります。

	端末操作	ダイヤル	サービスコードでの操作		
			操作	操作結果	
	メニュー操作	ダイヤル番号	サービスコード	端末に表示されるメッセージ	メッセージの意味
○ 留守番電話サービス （取扱説明書 138、139 ページ）					
留守番電話サービスの開始	○	1411 📞	*121*1*#	開始した場合：「留守番電話サービスを開始しました」	
				開始済みの場合：「サービス利用中」	
				未契約の場合：「留守番電話サービスは未契約です」	
留守番電話サービスの停止	○	1410 📞	#121*1#	停止した場合：「留守番電話サービスを停止しました」	
				停止済みの場合：「留守番電話サービスは停止中です」	
				未契約の場合：「留守番電話サービスは未契約です」	
新しい伝言メッセージの再生/保存/消去	○	1417 📞→1	－		
留守番電話サービスの設定確認	○	－	*#121*1#	開始済みの場合：「呼出時間：○○秒」	
				停止済みの場合：「留守番電話サービスは停止中です」	
				未契約の場合：「留守番電話サービスは未契約です」	
保存した伝言メッセージの再生/保存/消去	○	1416 📞→1	－		
留守番電話センターへのお問い合わせ	○	－	*#124#	契約している場合：「完了しました」	
				未契約の場合：「留守番電話サービスは未契約です」	
伝言メッセージ件数増加時の鳴動設定	－	－	－		
留守番電話応答メッセージの設定	－	1416 📞→9→2	－		
発信者番号案内の設定	－	1416 📞→9→3	－		
呼出時間の設定 *1	○	1419 📞	*121*2*A#	121*2*7*#	指定の秒数に変更しました。
				121*2*6*#	既に停止しています。
				（上記以外の応答）	設定できません。
			A には 0～120 迄の数字（呼出秒数）を入力します。		
留守番電話⇔不在案内の切替	－	1416 📞→9→1	－		
遠隔操作					
遠隔操作の開始	－	159 📞→1	*125#	125*7*3#	既に開始しています。
				125*7*1#	開始します。
				（上記以外の応答）	設定できません。
遠隔操作の停止	－	159 📞→0	#125#	125*6*2#	停止します。
				125*6*0#	既に停止しています。
				（上記以外の応答）	設定できません。
蓄積件数表示 *2	－	－	－		
○ キャッチホン （取扱説明書 48、49、129、132 ページ）					
キャッチホンの開始	○	－	*43#	開始した場合、もしくは開始済みの場合：「キャッチホンを開始しました」	
				利用できない場合：「実行できませんでした」	
キャッチホンの停止	○	－	#43#	停止した場合、もしくは停止済みの場合「キャッチホンを停止しました」	
				利用できない場合：「実行できませんでした」	
キャッチホンの設定確認	○	－	*#43#	開始済みの場合：「キャッチホンは利用中です」	
				停止済みの場合、もしくは未契約の場合：「キャッチホンは停止中または未契約です」	
○ 転送でんわサービス （取扱説明書 48、49、129、132 ページ）					
転送先電話番号の登	－	1429 📞→3	*120*1*B*#	開始した場合：「転送でんわサービスを開始しました」	
				開始済みの場合：「サービス利用中」	

録				未契約の場合:「転送でんわサービスは未契約です」	
			Bには転送先電話番号を入力します。		
転送先電話番号の変更	–	1429 📞→3	*120*5*B#	120*5*7#	変更が成功しました。
				120*5*6#	変更に失敗しました。
				120*5*4#	転送先が未登録です。
				120*5*0#	設定できません。
			Bには転送先電話番号を入力します。		
転送でんわサービスの開始	○	1421 📞	*120*1**#	開始した場合:「転送でんわサービスを開始しました」	
				開始済みの場合:「サービス利用中」	
				未契約の場合:「転送でんわサービスは未契約です」	
				120*1*4#	設定できません。
転送でんわサービスの停止	○	1420 📞	#120*1#	開始済みの場合:「転送でんわサービスを停止しました」	
				停止済みの場合:「転送でんわサービスは停止中です」	
				未契約の場合:「転送でんわサービスは未契約です」	
転送でんわサービスの設定確認	○	1429 📞→4	*#120*1#	開始済みの場合:「サービス利用中　呼出時間:○秒　転送先電話番号:」	
				停止済みの場合:「転送でんわサービスは停止中です」	
				未契約の場合:「転送でんわサービスは未契約です」	
呼出時間の設定	–	1429 📞→1	*120*1**C#	開始した場合:「転送でんわサービスを開始しました」	
				開始済みの場合:「サービス利用中」	
				未契約の場合:「転送でんわサービスは未契約です」	
			Cには0～120迄の数字(呼出秒数)を入力します。		
転送ガイダンスあり設定	–	1429 📞→2	*120*2*1#	120*2*7#	開始します/既に開始しています。
				120*2*6#	既に停止しています。
				(上記以外の応答)	設定できません。
転送ガイダンスなし設定	–	1429 📞→2	*120*2*0#	120*2*5#	開始します/既に開始しています。
				120*2*4#	既に停止しています。
				(上記以外の応答)	設定できません。
留守番電話接続あり設定	–	1421 📞	*120*3*1#	120*3*7#	開始します/既に開始しています。
				120*3*6#	既に停止しています。
				120*3*4#	転送先が未登録です。
				(上記以外の応答)	設定できません。
留守番電話接続なし設定	–	1421 📞	*120*3*0#	120*3*7#	開始します/既に開始しています。
				120*3*6#	既に停止しています。
				120*3*4#	転送先が未登録です。
				(上記以外の応答)	設定できません。
遠隔操作					
遠隔操作の開始	–	159 📞→1	*125#	125*7*3#	既に開始しています。
				125*7*1#	開始します。
				(上記以外の応答)	設定できません。
遠隔操作の停止	–	159 📞→0	#125#	125*6*2#	停止します。
				125*6*0#	既に停止しています。
				(上記以外の応答)	設定できません。
○通話中着信設定					
通話中着信設定の開始	–	–	*146#	146*7#	開始、もしくは設定済みです。
				(上記以外の応答)	設定できません。
通話中着信設定の停止	–	–	#146#	146*6#	停止、もしくは設定済みです。
				(上記以外の応答)	設定できません。
通話中着信設定の設定確認	–	–	*#146#	146*7#	既に開始しています。
				146*6#	既に停止しています。
				(上記以外の応答)	設定できません。
○デュアルネットワークサービス					
ネットワークの切替	–	1540 📞→D	*147*D#	147*7*3#	既に開始しています。
				147*7*1#	開始します。
				(上記以外の応答)	設定できません。
		サービスコード/ダイヤルのDには4桁のネットワーク暗証番号を入力します。			
デュアルネットワークの設定確認	–	1546 📞	*#147#	147*7#	FOMAを利用しています。
				147*6#	MOVAを利用しています。
				(上記以外の応答)	設定できません。
○英語ガイダンスサービス					
発信時の設定	–	1458 📞→1	*145*E*#	145*7*E*F#	設定しました。
				(上記以外の応答)	設定できません。
			サービスコードの"E"にはお客様自身が聞くためのガイダンス設定として0:日本語、1:英語のいずれかを入力します。 サービスコード"F"にはお客様へ電話を掛けてきた方へのガイダンス設定として0:日本語、1:日本語+英語、2:英語+日本語のいずれかが表示されます。		

着信時の設定	–	1458 📞→2	*145**F#	145*7*E*F#	設定しました。
				（上記以外の応答）	設定できません。
			サービスコード”F”にはお客様へ電話を掛けてきた方へのガイダンス設定として 0:日本語、1:日本語+英語、2:英語+日本語のいずれかを入力します。 サービスコードの”E”にはお客様自身が聞くためのガイダンス設定として 0:日本語、1:英語のいずれかが表示されます。		
発信時/着信時両方の設定	–	–	*145*E*F#	145*7*E*F#	設定しました。
				（上記以外の応答）	設定できません。
英語ガイダンスの設定確認	–	–	*#145#	145*7*E*F#	発信ガイダンスは E、着信ガイダンスは F に設定されています。
				（上記以外の応答）	設定できません。
○発信者番号通知サービス （取扱説明書 129、156 ページ）					
発信者番号通知の事前設定	○	–	–	*同じ FOMA カードを使って他の FOMA で発信者番号通知の設定を行っていても、FOMA NM850iG の設定が優先されます。	
発信者番号非通知の事前設定	○	–	–		
発信者番号通知を通話毎に設定	–	186 I 📞	*31#I		相手に自番号が表示される。
発信者番号非通知を通話毎に設定	–	184 I 📞	#31#I		相手に自番号が表示されない。
			I には通話先電話番号を入力します。		
○迷惑電話ストップサービス					
電話番号指定拒否登録	–	144 📞→3	*122*1*J#	122*5*7#	登録しました。
				（上記以外の応答）	設定できません。
			サービスコードの J には拒否登録する電話番号が入ります。		
迷惑電話着信拒否登録	–	144 📞→2	*122#	122*7#	最終通話時発番号記憶あり。
				122*4#	最終通話時発番号記憶なし。
				（上記以外の応答）	設定できません。
登録リストの１件削除（最古登録番号削除）	–	–	＃122*3#	122*3*7#	削除しました。
				（上記以外の応答）	設定できません。
登録リストの１件削除（最新登録番号削除）	–	144 📞→4	＃122*2#	122*2*7#	削除しました。
				（上記以外の応答）	設定できません。
登録リストの全件削除（ストップ登録の全件削除）	–	144 📞→9	＃122*1#	122*1*7#	削除しました。
				（上記以外の応答）	設定できません。
登録リストの登録件数確認	–	–	*＃122*1#	122*1*7*K#	K 件登録数があります。
				（上記以外の応答）	設定できません。
			サービスコードの K には登録件数が入ります。		
○番号通知お願いサービス					
番号通知お願いサービスの開始	–	148 📞→1	*149#	149*7*3#	既に開始しています。
				149*7*1#	開始します。
				（上記以外の応答）	設定できません。
番号通知お願いサービスの停止	–	148 📞→0	#149#	149*6＃	停止します。
				（上記以外の応答）	設定できません。
番号通知お願いサービスの設定確認	–	148 📞	*#149#	149*7#	既に開始しています。
				149*6#	サービス停止中。
				（上記以外の応答）	設定できません。
○公共モード（電源 OFF 時）					
公共モードの開始	–	*25251 📞	*139*1*1#	139*1*7*3*1＃	既に開始しています。
				139*1*7*1*1＃	開始します。
				（上記以外の応答）	設定できません。
公共モードの停止	–	*25250 📞	#139*1#	139*1*6*2*1＃	停止します。
				139*1*6*0*0＃	既に停止しています。
				（上記以外の応答）	設定できません。
公共モードの設定確認	–	*25259 📞	*#139*1#	139*1*7*1#	既に開始しています。
				139*1*6*0#	既に停止しています。
				（上記以外の応答）	設定できません。

■　FOMA NM850iG からネットワークサービスをご利用頂く際には下記の特記事項とあわせてご覧ください。

留守番電話サービス ご利用時	<u>※1：呼出時間の設定について</u> ・ 端末操作から設定すると、呼出時間はメニューから 0 秒、5 秒、10 秒、15 秒、20 秒、25 秒、30 秒、60 秒、90 秒、120 秒の何れかを選択して決定します。上記以外の呼出時間でご利用になる場合は、ダイヤルでの操作もしくはサービスコードでの操作で設定してください。 <u>※2：蓄積件数表示について</u>

<table>
<tr>
<td></td>
<td>
・ 端末画面にꝏアイコンが表示された場合、留守番電話サービスセンターにメッセージが蓄積されています。お客様がメッセージをお聞きになり、センターからメッセージを削除したり、センター保存期限が過ぎて削除されたりした場合は、ꝏアイコンが消えます。
・ センターにメッセージが蓄積された時に、留守番電話センターからメッセージ蓄積件数を通知する下記の SMS が届きます。センターの蓄積件数をご確認になる場合は、この SMS をご確認ください。
※ SMS を削除してもセンターのメッセージ蓄積件数に影響はありません。
※ お客様自身の操作によりセンターのメッセージを削除および保存した場合においても自動的に SMS が届きます。
<table>
<tr><th colspan="2">SMS のリスト画面</th><th colspan="2">SMS の詳細表示画面</th></tr>
<tr><td>差出人</td><td>NTT DoCoMo</td><td>差出人</td><td>NTT DoCoMo</td></tr>
<tr><td>タイトル</td><td>（蓄積件数）件の伝言メッセージ待機中</td><td>本文</td><td>VM:(蓄積件数)</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
<tr>
<td>キャッチホン
ご利用時</td>
<td>
・ 2 つ以上の通話を同時に保留にすることはできません。
・ 留守番電話サービスまたは転送でんわサービスを開始している場合、着信を拒否すると、拒否した相手に対しては開始しているサービスの動作となります。
・ TV 電話を保留にすることはできません。
</td>
</tr>
</table>

ｉモードサービス/SMS をご利用いただくために FOMA NM850iG

■ FOMA NM850iG でご利用可能なｉモードサービス/SMS は下記の通りとなります。
サービス内容および操作方法は、「ｉモード操作ガイド」または「ネットワークサービス操作ガイド」をご覧ください。

対応サービス	対応	対応サービス	対応
ｉモード			
サイト接続	○	3D サウンド	×
インターネット接続	○	ｉモーション	×
アクセス制限機能	○	着モーション／着うた®	×
Phone to／Mail to／Web to	○	Vライブ	×
AV Phone to	×	キャラ電	×
Bookmark	○	SSL 通信	○
画面メモ	○	赤外線通信機能	×
iチャネル	×	赤外線リモコン機能	×
トクだねニュース便	○	FOMA カード動作制限機能	ｉアプリのみ
ドコモコイン	○	メッセージ R(リクエスト)	○
Flash™(フラッシュ)・PDF 対応ビューア	×	メッセージ F(フリー)	○
ｉモードメール			
メール送信／メール受信	○	デコメール	受信のみ対応
メール選択受信	○	チャットメール	×
メールの返信	○	Phone to/ Mail to/Web to	○
メールの転送	○	AV Phone to	×
センター問い合わせ	○	メールアドレス設定	○
ｉショット送信／ｉショットメール受信	受信のみ対応	メール受信／拒否設定	○
ｉモーションメールの送信	×	メールサイズ制限	○
ｉモーションメールの受信	連続静止画に変換されます	メール機能停止／再開	○
ｉアプリ			
ｉアプリ	○	プリインストールアプリ：電子マネー「Edy(エディ)」	×
ｉアプリ DX	×	プリインストールアプリ：G ガイド番組表リモコン	×
海外利用			
国際ローミング	○	国際MMS	○
SMS			
SMS 送信／SMS 受信	○	SMS センター(SMSC)設定	○
メッセージ有効期限設定	○	送達通知(ステータスレポート)の有無設定	○

■ FOMA NM850iG からｉモードサービス/SMS をご利用頂く際には下記もあわせてご覧ください。

ｉモードご利用時	<u>各サイトでの文字入力について</u> ・ アンケートページ、ブログなどのｉモードサイトで文字を入力する際に、設定された入力文字数制限を超えて入力することができます。ただし、超えた分は自動的に削除され、入力可能文字数分のみの送信となります。
ｉモードメール、メッセージ R/F、SMS の受信時	<u>「受信メール」フォルダ、メールありアイコンについて</u> ・ ｉモードメール、メッセージ R/F、SMS で同じものを使用します。「受信メール」フォルダを開くとメール・メッセージの種類が分かります。(取扱説明書の「メールを受信して表示する」を参照してください) <u>着信音について</u> ・ ｉモードメール、メッセージ R/F、SMS で「メール受信音」として共通の設定となります。 <u>メールの削除・保護について</u> ・ 古いメールの自動削除機能はありません。空きメモリ容量の上限までメールを受信すると、メールが受信できない状態になります。その場合には不要なデータを削除してください。 ・ メールの保護設定機能はありません。 <u>メールの選択受信設定について</u> ・ メールの選択受信設定を ON にした場合、ｉモードメールの新着通知を受信した際に、(サーバにメールありアイコン)は表示されますが、メール着信音は鳴りません。また、マナーモードやバイブレータを設定している場合でも、動作しません。 ・ が表示されている状態でさらに新規メールが届いたとしても、新たにメッセージ等は表示されずがそのまま表示されるのみになります。
ｉモードメールご利用時	<u>カメラで撮影した画像の添付について</u> ・ 本機のカメラで撮影した画像はサイズが大きいためｉモードメールに添付して送ることはできません。 <u>送信できない文字について</u>

	・ 下記の半角記号をメールに入力した場合、相手には？（全角はてな記号）に自動的に変換され届きます。 £（ポンド）、€（ユーロ）、¡(逆びっくり）、¿（逆はてな）、¤（通貨） ・ 半角記号／（バックスラッシュ）をメールに入力した場合、相手には¥（円マーク）に自動的に変換され届きます。 ・ 複数のメールアドレスへメールを送信し、その中に存在しないｉモードメールアドレスが含まれていた際は、送信エラーメッセージが表示されますが、該当するｉモードメールアドレスの長さによってはエラーメッセージ全てを表示できない場合があります。なお、エラーメッセージが表示された場合は、「未送信メール」フォルダより「下書き」フォルダへ該当するメールを移動して正しいアドレスに修正し、再送してください。 ・「送信済みメール」フォルダから送信済みのメールを詳細表示し宛先を選択すると、電話帳登録されていない場合は「新規登録」、「追加登録」メニューが表示され、登録されている場合は「返信」、「転送」、「メール削除」のメニューが表示されます。宛先が登録されているメールで「返信」を選択すると宛先が空欄になり、そのメールを編集する事ができます。 ・ メールを受信したにも関わらず、新着メールがｉモードセンターに届いているというアイコンが画面右上に表示される場合があります。その場合は次にｉモード問い合わせを行うとアイコンが消えます。 ・ 電話帳に登録されているアドレスからメールを受信した場合、電話帳に登録されている名前が表示されます。メール受信後に電話帳に登録した名前を変更しても、受信メール一覧画面ではメール受信時に電話帳登録されていた名前を表示します。メール詳細画面では常に最新の電話帳に登録されている名前が表示されます。 ・ ｉモードメールを 1 件受信した際に、待受画面にて「新着メッセージがあります」と表示されている状態で[━]キーもしくは[◉]キーを押下した時に、新着メールの本文を表示する場合と受信メールフォルダ内のメール一覧を表示する場合があります。
SMS ご利用時	<u>最大送信可能文字数について</u> ・ 最大送信文字数は全角 70 文字です。 SMS 作成画面で全角 71 文字以上入力することはできますが送信することはできません。特に 71 文字目に改行・スペースが入っていた場合は何も表示されません。 <u>SMSセンター設定を削除してしまった場合は</u> ・ SMS センター設定でドコモの SMS センターを誤って削除してしまった場合は　+81903101652 を「ﾒｯｾｰｼﾞｾンター番号」に入力してください。 + は[＊]キーを押すと表示されます。 <u>メッセージ問い合わせを行う場合は</u> ・ サービスコード ＊143# を入力してください。 確認できた場合は”メッセージ 143#”が表示されます。 <u>受信メールフォルダでの件数表示について</u> ・「受信メール」フォルダに保存されている件数が 100 件以上の場合、SMS を詳細表示した時に「10/1…」と表示されます。
ｉアプリご利用時	<u>iアプリダウンロードについて</u> ・ ｉアプリ一覧表示中、もしくはｉアプリ起動中にブラウザからｉアプリダウンロードを行うとエラーになり、「ｉアプリが実行中です」と表示され、ダウンロードできません。ダウンロードを行う際には、一旦ｉアプリを終了してから行ってください。 ・ ｉアプリダウンロード中に、[ ]キーを押下すると、ダウンロードがキャンセルされます。 <u>iアプリの自動起動について</u> ・ お客様が本機の時刻を変更した場合、自動起動設定を行なったｉアプリは自動起動を行なわないことがあります。時刻自動更新の設定を行なっている際も自動起動を行わないことがあります。 ・ 本機の電源を OFF にするとｉアプリ自動起動は行なわれず、失敗ログも残りません。 ・ 一度、自動起動を失敗した場合はまず自動起動をOffにして本機の電源を一度入れ直して戴いた後、自動起動を再度 ON に設定してください。 ・ ｉアプリから Web サイトへのリンクを選択しｉモード通信を開始する際に、接続確認のメッセージは表示されません。
証明書の確認	・ 証明書を参照するにはｉモード閲覧中に「オプション」メニューからご確認ください。

mopera U などデータ通信をご利用いただくために

■　FOMA NM850iG は、IP 接続のパケット通信（mopera　U など）のみ対応しており、FOMA パケット PPP 接続/FOMA 64K データ通信（mopera など）はご利用になれません。
ご利用されているプロバイダの IP 接続への対応状況は、各プロバイダにお問い合わせください。

■　FOMA NM850iG でデータ通信接続サービス・接続機能をご利用いただく際の各留意事項は下記の通りとなります。

- FOMA NM850iG では他の FOMA 端末と異なり、FOMA PC 設定ソフトはご利用になれません。
- お買い上げ時の設定でパケット接続先（cid）の 1 番目に mopera U の設定は入っていません。
- パケット接続先（cid）は 1 件だけ設定できます。

■　FOMA　NM850iG　では　mopera　U　がご利用いただけます。mopera　U　をご利用いただく場合は、お申し込みが必要(有料)となります。
サービス内容は、mopera U のホームページ（http://www.mopera.net/）をご覧ください。

■　FOMA NM850iG から mopera U をご利用になる手順は下記の通りとなります。

手順Ⅰ　FOMA NM850iG のメニュー画面から APN 設定を行います

①　取扱説明書 P.130～を参照し、「ツール」→「設定」→「接続」→「パケット接続」の順に選択します。
②　「アクセスポイント」が表示されます。[◉]キーを押下して APN 入力画面に移り、mopera.net と入力します。
③　入力後、[━]キーを押下すると設定完了です。

手順Ⅱ　パソコンへ通信設定ファイル（ドライバ）をインストールします

④　パソコンへ製品パッケージに同梱されている CD-ROM（試供品）をセットし、通信設定ファイル(PC Suite)をインストールします。
　※　この段階で FOMA NM850iG をパソコンに接続する必要はありません。
　※　本ソフトの導入方法・操作方法に関するご質問はノキア・ジャパン株式会社へお問い合わせください。
⑤　FOMA NM850iG をパソコンに接続します。

手順Ⅲ　パソコンのダイヤルアップネットワークを設定します

Windows のダイヤルアップネットワーク設定を行います。なお接続先電話番号を「*99# 」と設定してください。
その他の設定については通常の mopera U 接続設定と同じになります。mopera U の設定方法は mopera U のホームページ（http://www.mopera.net/）または「mopera U 設定ガイド」をご覧ください。

手順Ⅳ　mopera U へ接続します

手順Ⅲで作成いただいたダイヤルアップ接続から接続を行ってください。

海外でご利用いただく際のご注意

■　最新のエリアや不通情報等については、ドコモのホームページをご確認下さい。
http://www.nttdocomo.co.jp/service/world/roaming/index.html

- ごく一部の地域において FOMA NM850iG をご利用になる際、「携帯電話事業者選択」に 3G ネットワークの事業者が表示されても、ドコモの国際ローミングサービスエリアの対応ネットワークが GSM(GPRS)のみのエリアでは、FOMA NM850iG をご利用になれない場合があります。
- 詳細情報については上記、ドコモのホームページをご確認下さい。

- ローミングサービスをご利用できない場合、「携帯電話事業者選択」設定を「手動」にして接続する携帯電話事業者の変更をお試し下さい。（取扱説明書 P.136）

■　韓国でのご利用の場合
- i モード通信を行う場合は、以下の手順で KTF の 3G ネットワークを選択してご利用ください。
（音声通話のみをご利用いただく場合、「携帯電話事業者選択」は「自動」で結構です。）

①　「携帯電話事業者選択」設定を「手動」にします。（取扱説明書 P.136）
②　OK を押下すると検索中画面が表示され、接続可能な携帯電話事業者一覧が表示されますので、KR KTF を選択して OK を押下します。
③　「選択した携帯電話事業者　[KR KTF]」と表示され、使用できるようになります。
　※　待受画面上に、KTF が表示されていることを確認してください。

SK Telecom の 3G ネットワークに接続した場合は、下記の手順で KTF を選択しなおしてご利用ください。

①　「携帯電話事業者選択」設定を「手動」にします。
　※　既に手動になっている場合でも、再度このメニューを表示してください。
②　OK を押下すると検索中画面が表示され、接続可能な携帯電話事業者一覧が表示されますので、KR KTF を選択して OK を押下します。
③　「選択した携帯電話事業者　[KR KTF]」と表示され、待受画面上に KTF が表示されていることを確認してください。
④　電源を入れ直します。
　※　待受画面上に、KTF が表示されていることを確認してください。

- 韓国で mopera U はご利用になれません。

（2006 年 8 月 1 日現在）